

ロボットコンテスト世界大会（FIRST Championship）出場者が市長を表敬訪問します
～千葉市在住の中高校生が日本のチームとして昨年度に引き続き連続出場権獲得～

千葉市在住の高校生がリーダーを務めるチーム「サクラ テンペスタ」が、3月に行われたFRC（First Robotics Competition）ハワイ地区大会においてFRCの中で最も権威があるといわれているRegional Chairman's Awardを収め、4月末日よりデトロイトで開催される「ロボットコンテスト世界大会（FIRST Championship）」への出場権を昨年度に引き続き連続して獲得しました。つきましては、その報告に市長を表敬訪問しますので、お知らせします。

1 日時

平成31年4月16日（火）17：00から

2 場所

市役所3階 市長応接室

3 訪問予定者東邦大学付属東邦中学校3年 たかき 高木 あきのり 章任さん（千葉市在住） 他8名

《参考》

1 「サクラ テンペスタ」とは

アメリカ留学中にFRCに参加した当時高校生だった中嶋花音なかじまかのんさんが、帰国後に日本でもチームを作り大会に参加したいと考え結成されたチーム。運営リーダーまへだかおる前田薫さん、技術リーダーなかじまゆう中島悠翔さんをはじめとした、千葉県内の中学生、高校生等の20名によって構成されている。

【URL】<https://sakura-tempesta.org>**2 「ロボットコンテスト世界大会（FIRST Championship）」とは****(1) 主催団体**

アメリカに設立されたNPO法人「青少年科学技術振興会」(For Inspiration and Recognition of Science and Technology=略称：FIRST)が主催するロボットコンテスト。

(2) 競技内容

自分たちで作成したロボットを使い、他チームと協力しながらボールや板を所定の位置に運ぶなどのゲームを行い、得点を競う。

(3) 出場権獲得の経緯

2019年シーズンは、全世界で3,790チームが参加。

「サクラ テンペスタ」は、2019年3月27日～30日に34チームが参加し開催されたハワイ地区大会に参加。同地区大会で最も権威があるといわれているRegional Chairman's Awardを受賞し、4月24日～27日にデトロイトで開催され、約700チームで競う「ロボットコンテスト世界大会（FIRST Championship）」への出場権を昨年度に引き続き連続で獲得した。